

## 平成28年度「高校生社会参加促進事業」の取組概要

番号	8	学校名	高田高等学校
----	---	-----	--------

### 1. 取組名

- ① 花いっぱい運動
- ② 座布団寄贈

### 2. 活動内容

- ① 平成28年6月10日(金) 15:30~16:30 (高校生2名 参加)

本校生徒会役員2名が、プランターに夏の花苗を植えて、大和高田市役所へ運び、寄贈した。

平成28年11月15日(火) 15:45~17:00

(小学生10名、中学生5名、高校生6名 参加)

本校生徒会役員と高田小学校児童会役員・中学校生徒会役員が、高田小学校の中庭で、協力して、プランターに秋・冬の花苗を植えた後、大和高田市立病院と大和高田市役所へ運び、寄贈した。



「花いっぱい運動をして、一番に思ったことは、自分のこと。積極的にやろうと思っても、できなかった。とてもくやしいと思った。次に思ったことは、人のために何かをするのは楽しいと思った。心から楽しいと思った。もっとしたいとも思った。次の活動では、積極的に、一生懸命にやることを目標とする。花を植えるだけだったが、人とのコミュニケーションも多かった。」

(高田中学校2年 男子)

- ② 平成28年10月20日(木) 11:30~12:30 (高校生15名 参加)

2年「発展家庭」選択生徒145名が作製した座布団を、近鉄高田市駅と近鉄大和高田駅、JR高田駅に贈呈した。日々の学習活動で培った知識と技術と自由闊達なデザイン力を発揮して、可愛くほのぼのとした作品を作り、寒い冬に駅で電車を待つ間、より暖かく、また待ち時間が楽しくなるような発想で製作に取り組んだ。

「ストーリー性のあるデザインを考えて作りました。みなさんに、大切に暖かく使ってもらえると嬉しいです。」

(高田高校2年 女子)



### 3. 成果と課題

- ① 小・中・高校生が協力しながら、うまく共同作業ができていた。

11月の活動は、暗くなるのが早く、小学生の保護者から、下校時刻の問い合わせが何件かあった。

- ② 自分達の作った物が、多くの方々の役に立つという実感が、達成感や成就感につながる。

毎年三駅を利用する方々への奉仕活動として実施しているので、できるだけ独創性にあふれた高田高校らしい作品に取り組んでいけるようにしたい。